

2009. 12. 11 (大阪) 第2回電磁界フォーラム (総合討論会) ～電磁界の健康リスク評価 発がん性『2 B』の意味を考えよう！～ の記録

※本記録につきましては、講演者および進行役の全員の了解が得られた範囲で、記載しています。

日時：平成21年12月11日（金） 10：30～13：45

場所：大阪市天王寺区上本町8丁目2番6号
大阪国際交流センター 小ホール

プログラム：

10:30－10:40 開会挨拶・事務連絡

電磁界情報センター

事務局

10:40－11:10 国際がん研究機関（IARC）は発がん性の何をどのように評価しているのか？

関西学院大学 名誉教授

山崎 洋氏

11:10－11:40 疫学研究から見た「2 B」

東京女子医科大学 教授

山口 直人氏

11:40－11:55 商用周波磁界に対する世界保健機関（WHO）のガイダンス

電磁界情報センター 所長

大久保 千代次

11:55－12:05 休憩

12:05－13:40 パネルディスカッション

《進行役》 兵庫教育大学大学院 教授

竹西 亜古氏

13:40－13:45 閉会挨拶

電磁界情報センター

事務局

講演の内容：（発表スライド参照）

（1）国際がん研究機関（IARC）は発がん性の何をどのように評価しているのか？

／関西学院大学 名誉教授

山崎 洋氏

（2）疫学研究から見た「2 B」

／東京女子医科大学 教授

山口 直人氏

（3）商用周波磁界に対する世界保健機関（WHO）のガイダンス

／電磁界情報センター 所長

大久保 千代次

パネルディスカッション：

【進 行 役】竹西 亜古氏

【パネリスト】山崎 洋氏、山口 直人氏、大久保 千代次

【事 務 局】倉成 祐幸

（順不同、敬称略）



講演の様子

以 上